YSVN 自主訓練　実施報告

2021 年 12 月 11 日　清水

１．訓練日時　：　2021 年 12 月 11 日（土）10：00～15：00

２．訓練参加者：　岩間、鈴木正、濱田、鈴木順、萩原、鷹野、明珍、石井、三富、勝部　10 名
訓練本部員　武藤、伊藤、清水　3 名　計 13 名

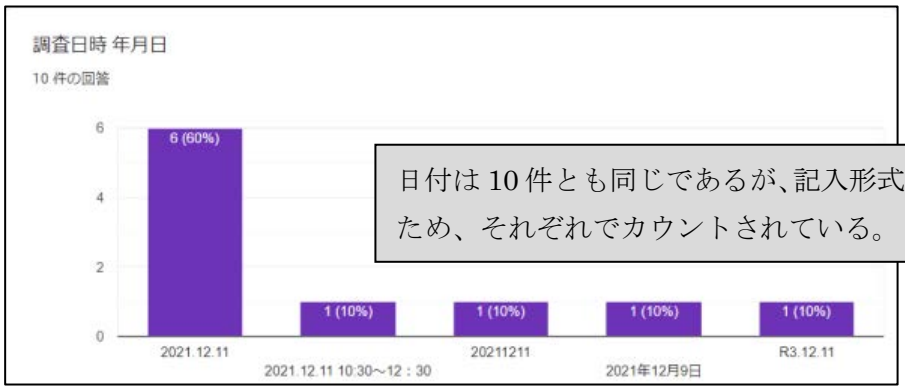
３．訓練内容　：　自主訓練は、訓練実施要領に基づき、伝達した写真情報の MAP への落とし込みと調査内容を Web フォーム登録で実施し、YSVN 支援体制の実効性を確認。

４．訓練結果　：

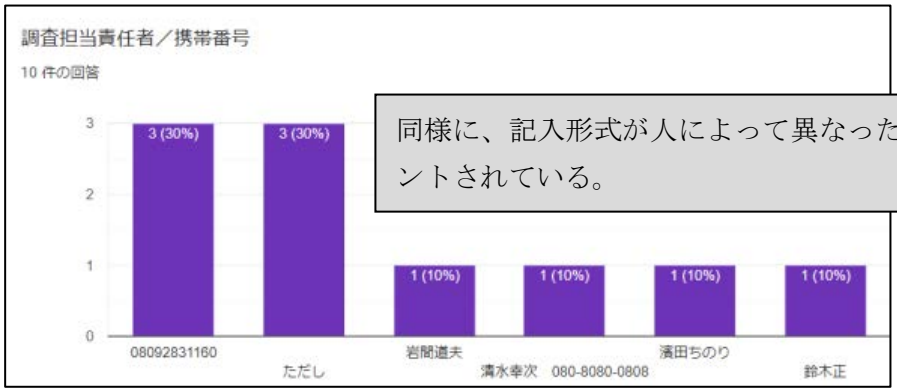
（1）Web フォームによる情報伝達、収集

①全 10 件の回答が作成された。各質問事項、個別回答内容は次の通り。

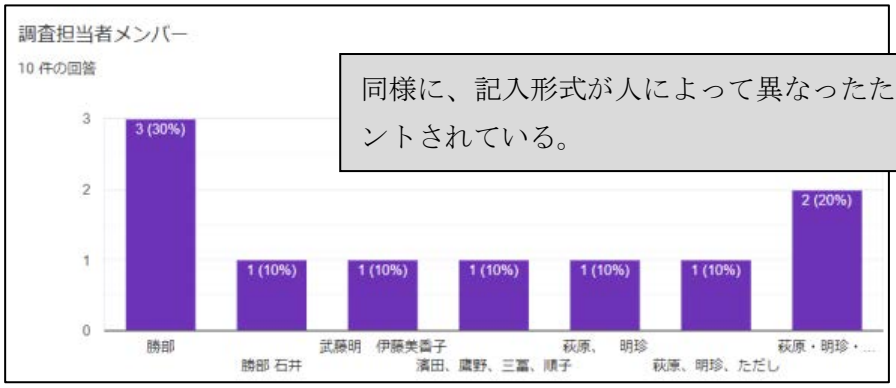
メール回答は省略。メールアドレスを正しく入力しないと「回答を受け付けました」の返信が返ってこないことを確認。



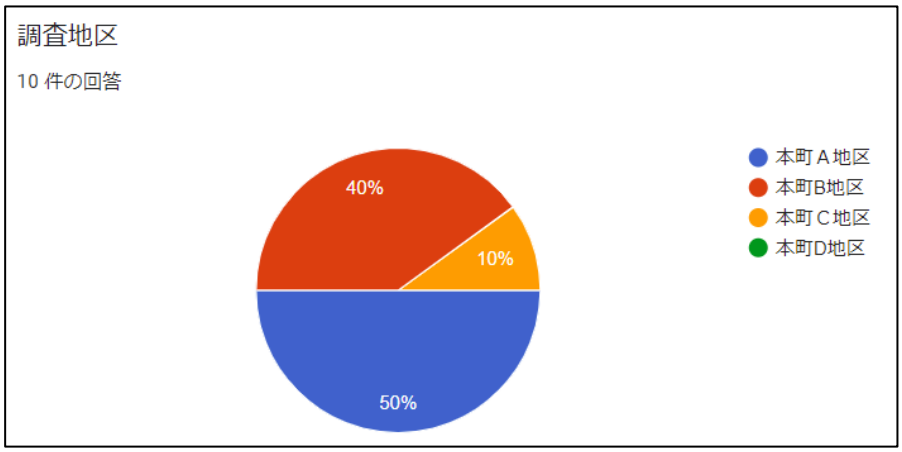
日付は 10 件とも同じであるが、記入形式が人によって異なったため、それぞれでカウントされている。

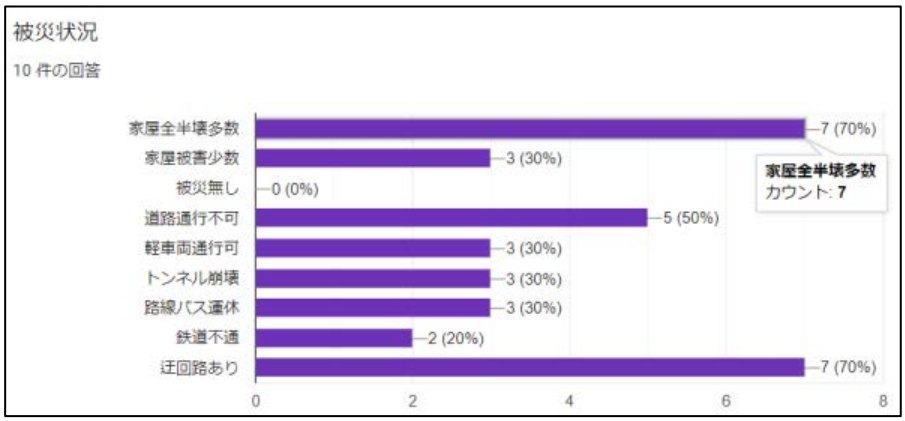


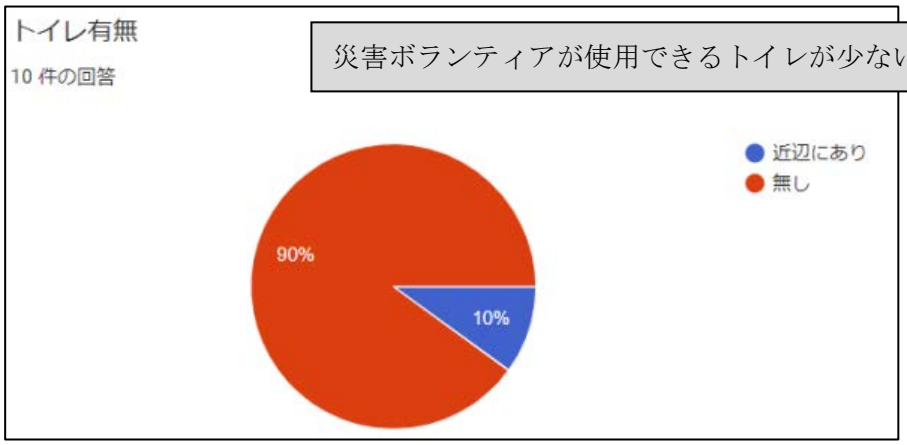
同様に、記入形式が人によって異なったため、それぞれでカウントされている。



同様に、記入形式が人によって異なったため、それぞれでカウントされている。





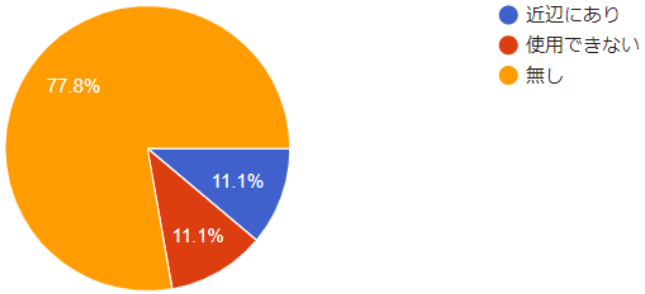


災害ボランティアが使用できるトイレが少ない。

駐車場有無

9 件の回答

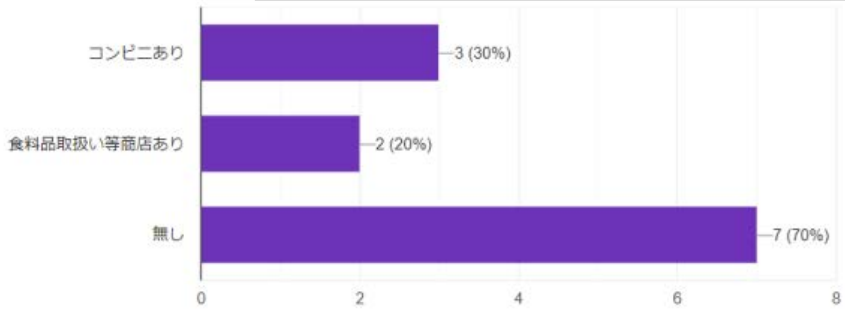
災害ボランティアの運搬で使用できる駐車場が少ない。



店舗

10 件の回答

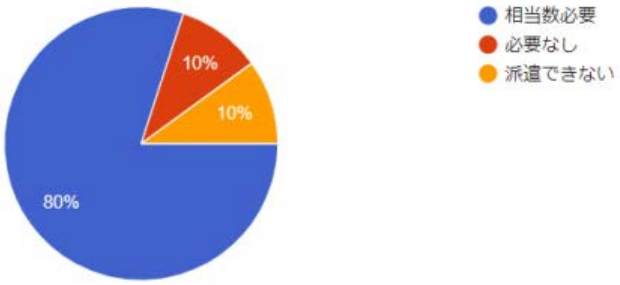
災害ボランティアが利用できる店舗が少ない。



ボランティア必要性

10 件の回答

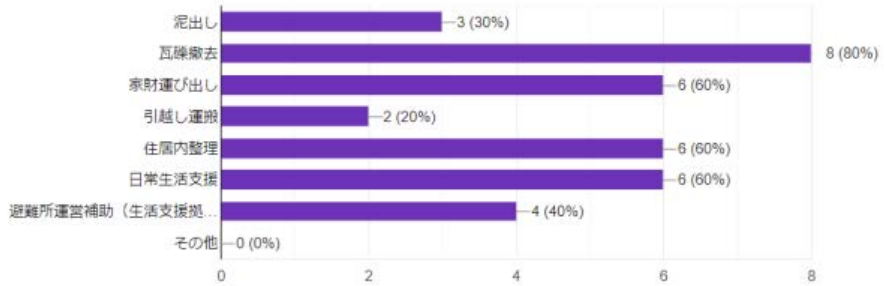
災害ボランティアを派遣できないケースも発生する。



ボランティア活動予想

10 件の回答

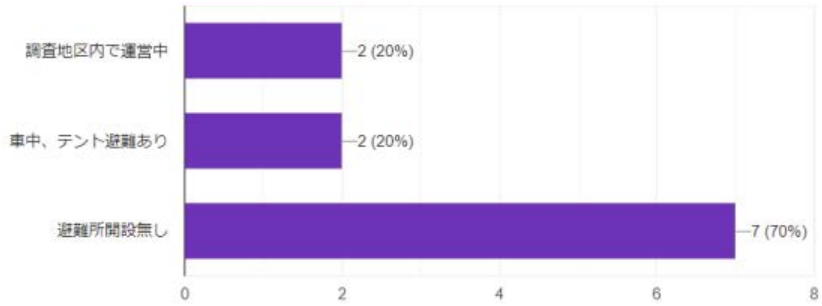
ほぼ一般ボランティア活動に集約される。



避難所開設状況

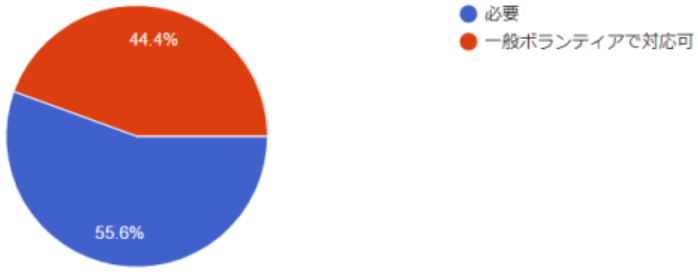
10 件の回答

避難所への派遣の必要度合いと活動内容の調整が必要。



専門ボランティア

9 件の回答



必要活動資機材　種類、数量

7 件の回答

活動資機材必要数の見積資料となる。

スコップ　１０個、土嚢袋　１，０００枚、一輪車　１０台、清掃用具　１０組

重機、瓦礫運搬など

不明

搬出機材

ねこ車

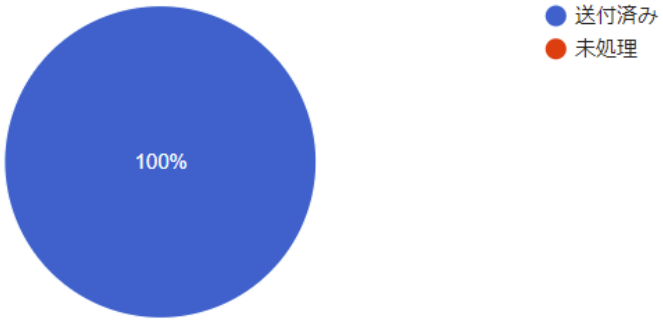
スコップ、ネコ車、土嚢袋等

ゴミ袋１００枚

写真送付状況

10 件の回答

被災状況写真データが伝達されたか。



被災者からの要望

6 件の回答

被災現場、被災者の生の声の反映。

本町1-2-3　横須賀太郎氏　090-0909-0909
階段が崩れて家に入れない。高齢両親が病院に行けない。

孤立

特になし

食料支援希望

ゴミ袋100枚

ごみ袋100袋

特記事項

4 件の回答

上記回答の補足説明、その他情報提供。

迂回路は別途報告。市指定避難所は混乱している。コンビニは品薄状態、トイレ使用不可。

海浜地区いじょうなし

山の上からの土出しなので、ボラの人数は多数必要

本件、帳票記入内容をWebフォームで登録。
道幅が狭く、階段坂道が多く、車は通れない。
崖が崩れたら人も通れない。

②Web フォームで収集されたニーズ調査結果の一覧表への変換

訓練用ニーズ調査票（回答）

ファイル　編集　表示　挿入　表示形式　データ　ツール　拡張機能　ヘルプ　最終編集: 数秒前

H17

	D	E	F	G	H	I	J
1	調査担当責任者	調査担当者メンバー	調査地区	被災状況	トイレ有無	駐車場有無	店舗
2	清水幸次　080-6	武藤明　伊藤美香子	本町Ａ地区	家屋被害少数, 道路通行不可, 路線バス運休, 鉄道不通, 迂回路あり	無し		コンビニあり, 食料品取
3	08092831160	勝部	本町Ａ地区	家屋全半壊多数, 道路通行不可, トンネル崩壊, 路線バス運休, 鉄道	無し	無し	無し
4	濱田ちのり	濱田、鷹野、三富、順子	本町Ｃ地区	家屋全半壊多数, 路線バス運休, 迂回路あり	近辺にあり	近辺にあり	コンビニあり, 食料品取
5	08092831160	勝部	本町Ａ地区	家屋全半壊多数, 道路通行不可, トンネル崩壊	無し	使用できない	無し
6	08092831160	勝部	本町Ａ地区	家屋被害少数, 軽車両通行可, 迂回路あり	無し	無し	無し
7	岩間道夫	勝部 石井	本町Ａ地区	軽車両通行可, 迂回路あり	無し	無し	コンビニあり
8	ただし	萩原・明珍・ただし	本町B地区	家屋全半壊多数, 軽車両通行可, 迂回路あり	無し	無し	無し
9	ただし	萩原・明珍・ただし	本町B地区	家屋全半壊多数, 道路通行不可	無し	無し	無し
10	ただし	萩原、明珍、ただし	本町B地区	家屋全半壊多数, トンネル崩壊, 迂回路あり	無し	無し	無し
11	鈴木正	萩原、　明珍	本町B地区	家屋全半壊多数, 家屋被害少数, 道路通行不可, 迂回路あり	無し	無し	無し

この収集されたデータを使用して様々な資料の作成に繋げることができる。

例）地区別状況資料、救援優先順位付け、迂回路資料、ボランティア搬送資料・・・等。

（３）被災状況写真データの伝達と MAP 作成

①写真データの伝達

・写真撮影時の GPS 情報設定がうまくいかず、送信されたが MAP へ落とし込みができないというトラブルが多発。

→　約 40 件の写真が提供されたが、半数は GPS 設定されておらず落とし込みできなかった。

→　スマホ OS、メーカー、機種により設定が異なるため、個別に GPS 設定方法を要確認。

・写真容量が 1 枚当たり 3～５MB あり非常に重たく、本部側作業で支障がでた。

→　スマホ側設定で撮影写真のサイズ設定変更が必要。

②収集された写真データの MAP への落とし込み

・手順

メール添付写真の取り込み（フォルダー作成し格納）→　Google フォトへアップロード

→　Google ドライブにマイマップを新規作成。→　フォトから写真を選択しアップロード。

・落とし込み結果

貼り付けた写真をクリックすると、拡大表示される

GPS 設定が正常な写真は MAP へ上図のように落とし込みされた。

以上